

岡山実験動物研究会の会費に関する内規

(趣旨)

第1条 この内規は、岡山実験動物研究会の会費に関し必要な事項を定める。

(会費の目的)

第2条 岡山実験動物研究会の円滑な運営のために、正会員ならびに賛助会員は、定められた会費を納入する。

第3条 会費は、年会費とし、金額は下記の通りとする。

1. 正会員 1,000円
2. 賛助会員 30,000円 (一口)

(会費の納入)

第4条 会費は、郵便払込通知表、現金などで年度ごとに納入する。

(会費の免除)

第5条 名誉会員は、会費が免除される。

附則

この内規は、昭和59年12月8日から施行する。

岡山実験動物研究会報投稿規程

1. 研究会報は「あいさつ」、「特別講演要旨・招待講演要旨・記念講演要旨」、「寄稿」、「施設めぐり」、「研究会だより」、「会員名簿」、「組織・会則」に区分して掲載する。なお、適宜、必要に応じて参考資料などを掲載する。
2. 「あいさつ」の原稿は会長が作成し、「特別講演要旨・招待講演要旨・記念講演要旨」および「施設めぐり」の原稿は各講演者および動物実験施設の関係者に事務局が依頼する。「寄稿」は会員からの投稿とする。「研究会だより」、「会員名簿」および「組織・会則」の原稿は事務局が作成する。
3. 寄稿は、実験動物および動物実験に関する総説、原著論文、短報ならびに資料とし、A4サイズの用紙を用いて作成した原稿1部とその内容が打ち込まれたフロッピーディスクを提出する。
4. 寄稿の構成は表題、著作名、所属機関名、本文(謝辞)、要約、文献、図表(写真を含む)の順とする、和文表題、著作名、(全員の姓名)のみは英文にして、寄稿の際に添付する。
5. 原稿の長さは、図表などを一切含めて刷り上がり頁が8頁以内とする(刷り上がり1頁は表題、図表などを含めない場合、和文で約1,800字)。
6. 図(写真を含む)・表は、そのまま製版できるように鮮明に作成し、その大きさは、印刷時と同じサイズとする。本文中に図表などの挿入場所を指定する。引用文献は著者名、表題名、雑誌名、号数、頁数、年号の順で記載する。
7. 寄稿に不備があると判断された場合は、事務局が寄稿者に修正等を依頼する。
8. 会報の発行予定月は9月の年1回とし、6月末日を原稿提出の締切とする。
9. 著者による校正は1回とする。
10. 別刷りの費用は、50部を超える場合に、その費用は著者負担とする。必要部数は投稿の際に事務局に指示する。
11. 研究会報の内容は、研究会のホームページなどに公開する。
12. 原稿の送付および投稿に関する問い合わせは、下記宛とする。

〒700-8530

岡山市津島中1-1-1

岡山大学農学部岡山実験動物研究会事務局

国枝哲夫

TEL 086-251-8314 FAX 086-251-8388

E-mail : tkunieda@cc.okayama-u.ac.jp